

今月のほんじょう

NO30

1月17日に地域防災訓練を行いました

各クラスで防災の授業をした後、5つのブースで防災体験学習に取り組み、災害時の命の守り方について学習しました。
AEDや消火器の使い方、防災グッズにはどのようなものがあるのかなどについて教えていただき、一人一人が自分の命を守る力を身につけていくことの大切さや、みんなで協力して周りの人の命を守る方法について教わりました。





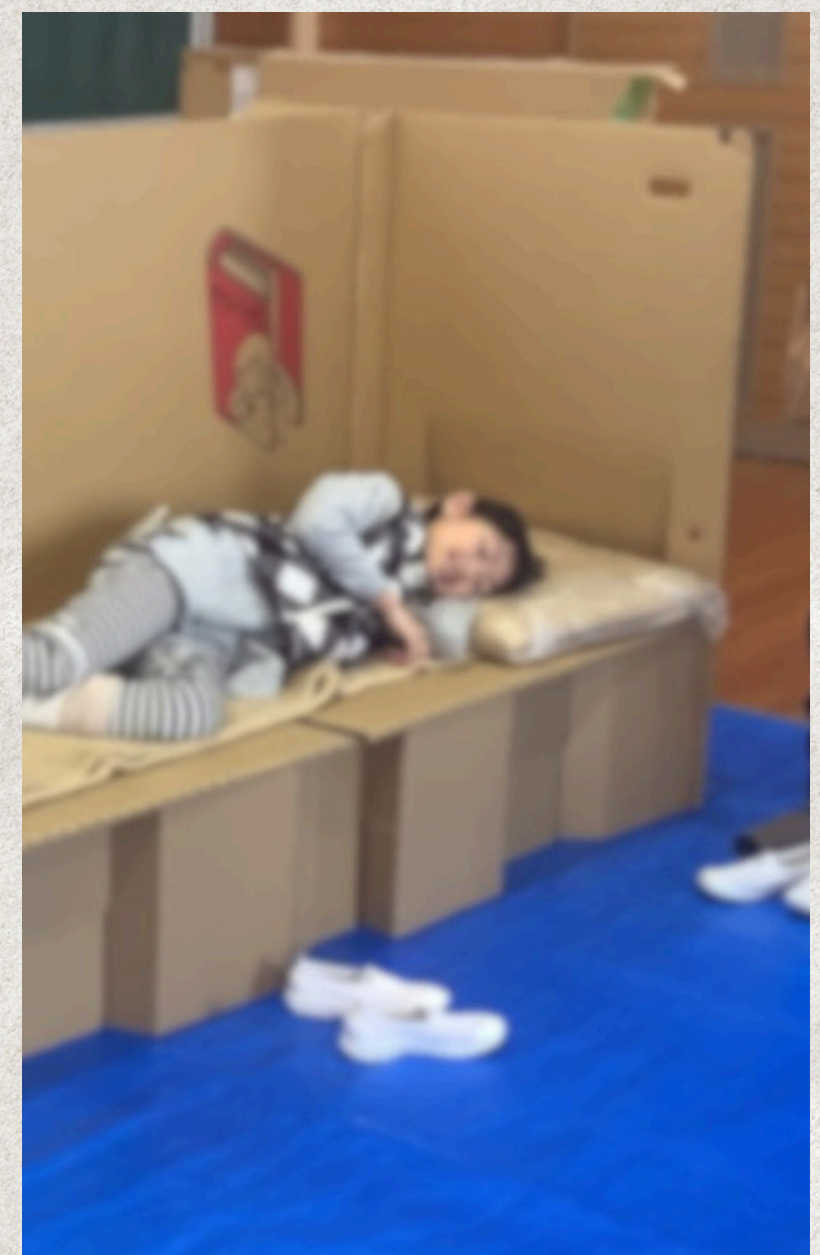
避難するときには、低い姿勢で頭をしっかりと守ることや、ものが落ちてきたり、周りに倒れてきたりするものはないかなど、安全を確認するのも大切です。



救急車が来るまでの間、心肺蘇生をしっかりとすることが命を助ける大きなポイントになることを教えていただき、真剣な表情で心肺蘇生の練習をする子どもたち。



非常食のけんちん汁を食べました。缶の中に入っているものを温めるだけで簡単に作れます。ただ、「缶切り」で開けなければならないので、使ったことのない子どもたちが多いので、缶切りを使う経験も必要だと感じました。



災害時に便利な避難グッズの使い方を教わりました。災害時には電気や水道が使えなくなったり、冬は寒さ対策も必要になります。